

木材デューディリジェンスセミナー（オンライン）

持続可能な木材調達のための サプライチェーン管理

～リスクフリーな木材製品をエンドユーザーに届けるために～

■日時 2020年6月1日（月） 13:00～17:00（途中休憩1時間含む）

■プログラム

司会：三柴淳一（FoE Japan）

13:00 開会

開会挨拶

早稲田大学環境総合研究センターW-BRIDGEプロジェクト副代表 岡田 久典

13:10 第一部 講演

基調講演：世界が求めるサプライチェーン管理とは？～地球規模の環境危機に対応するために

株式会社クレアン

サステナビリティ・コンサルティンググループ マネジャー 玉沖貴子 様

13:30 各企業のDDの取り組み紹介：川上・川中・川下企業の取り組み

・株式会社菅組 代表取締役社長 菅徹夫 様

・株式会社乃村工藝社

事業推進統括部連携推進部部長 加藤悟郎 様

事業推進統括部連携推進部プランナー 梅田晶子 様

・チューモク株式会社 取締役木材製品部長 上田純和 様

質疑応答

・株式会社マルホン 第五営業部マネージャー 伊藤丈 様

・株式会社中村製材所 代表取締役 中村展章 様

・双日株式会社 リテール・生活産業本部林産資源部部長補佐 石川満 様

質疑応答

15:10 休憩

16:10 第二部 ディスカッション

～サプライチェーン全体で適切なDDを普及させるにはどうしたらよいか

（登壇者）すべての講師

コーディネーター：九州大学熱帯農学研究センター 准教授 百村帝彦

17:00 閉会

■主催

早稲田大学環境総合研究センターW-BRIDGEプロジェクト、九州大学熱帯農学研究センター、
認定NPO法人 国際環境 NGO FoE Japan

■協力 一般財団法人 地球・人間環境フォーラム、フェアウッド・パートナーズ

■講師プロフィール (敬称略)

玉沖貴子／株式会社クレアン サステナビリティ・コンサルティンググループ マネジャー

トヨタ自動車株式会社グローバル調達企画部に所属、アジア地域での新車立ち上げプロジェクト等を担当。株式会社船井総合研究所で大企業向け事業戦略策定支援などの経験を経て、クレアンにてサステナビリティ分野のコンサルティングに従事。京都大学経済学部卒業（環境経済学専攻）。2014-2015年京都大学自然資本経営論講座特任研究員。

菅徹夫／株式会社菅組 代表取締役社長

1961年香川県三豊市生まれ。神戸大学工学部建築学科卒業、1985年同大学院修士課程修了。5年間、東京の中堅ゼネコン設計部で勤務したのち1990年に香川にUターン、菅組入社。2008年同社代表取締役社長に就任。2001年「近くの山の木で家をつくる運動」に賛同、地域グループ「讃岐の舎づくり倶楽部」を立ち上げ国産材・地域材の利用促進に動く。現在も香川県産材の利用促進に積極的に取り組む。一級建築士・ビオトープ管理士。

加藤悟郎／株式会社乃村工藝社 事業推進統括部連携推進部 部長

2010年「環境ソリューション委員会」の立ち上げを担当し、以降、社内のCSV活動組織体にて事務局長を務める。2017年から「フェアウッド・プロジェクト」、「JAPAN VALUE Project」のプロジェクトリーダーも兼任。一級建築士。一級建築施工管理技士。（一社）CSV開発機構理事、2018年度（一社）木を活かす建築推進協議会 医療福祉施設木材検討委員会ワーキング委員など外部団体委員を務める。

梅田晶子／株式会社乃村工藝社 事業推進統括部連携推進部 プランナー

ミュージアム展示プランニング、モノづくり・環境・CSV関連の企画・開発等に携わる。2010年より「環境ソリューション委員会」委員。以降、社内の環境・CSV関連活動を推進。2017年より「フェアウッド・プロジェクト」担当。准木材コーディネイター。2018-19年度（一社）木を活かす建築推進協議会医療福祉施設木材検討委員会、ワーキング委員など外部団体委員を務める。

上田（かんだ）純和／チューモク株式会社 取締役木材製品 部長

1993年チューモク株式会社に入社、製材部やプレカット部を経て2012年より木材製品部長。製材等の品質管理に取り組む。富山県木材組合連合会の県産材供給体制整備委員やSCM推進フォーラムアドバイザーなど社外の取組にも積極的に参加している。

伊藤丈／株式会社マルホン 第五営業部営業企画部マネージャー

1992年に株式会社マルホン入社。営業職として住宅メーカーや建築家に対し「見えるところに使う無垢木材」の提案活動を行う傍ら東南アジアや南米からの木材調達を経験する。静岡県浜松市天竜区出身。天竜美林と天竜川に囲まれた幼少期を過ごす。趣味は歴史小説を読むこと。

中村展章／株式会社中村製材所 代表取締役

自治体への地域材を活用した学童椅子・机の材料供給にはじまり、森林の活用と保護のために、「植林~保育~伐採」のサイクルを適正に管理し生態系にも十分配慮した木材を利用することで、環境と社会に対して責任をもつことへの理解を進めることを目指し、社会や地域課題を配慮した公共・民間工事の木造化・木質化に取り組んでいる。具体的な商品においても、サステナブルな観点から森林認証（FSC®）木材など適切な材料を用いることで地球環境や持続可能な社会に配慮した突板（超薄板）製品である「SKINWOOD®」を開発した。社会活動や研修・講演活動へも参加している。

石川 満／双日株式会社 リテール・生活産業本部林産資源部部長補佐

1988年早稲田大学政治経済学部卒業後、ニチメン株式会社入社。米国・シアトル支店、住宅用資材部住宅原材料課課長、生活産業部門農林資源本部林産資源部副部長、カナダ支店長などを歴任、2020年2月より現職。